で使用上ので注意(はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未 然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害 の程度を、下記の表示で区分して説明しています。



この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」 内容です。



この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発 生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明してい ます。(表示の一例です。)



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について



いさな部品や小形の電池(ボタン形、コイン形および単4形、単5形 など)は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ 場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



分解したり改造しないでください。 故障の原因になります。



時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでくださ ハ。故障や破損の原因になります。

↑ 警告 電源アダプターについて



コンセントから電源アダプターを抜くときは、コードを持たず に、必ず電源アダプター本体を持って引き抜いてください。 電源コードを持って引っ張るとコードが破損して、感電や火災 **プラグを持つ** の原因になることがあります。



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコン セントから電源プラグを抜いてください。 感電や火災、故障の原因になることがあります。



たこ足配線をしないでください。 異常発熱や火災の原因になることがあります。



電源アダプターの電極およびコンセントの差し込み口にほこり が付着しているときには、乾いた布でよく拭きとってください。 そのまま使用すると火災の原因になります。



電源アダプターおよび電源ケーブルが傷んだときは使用を中止 してください。そのまま使用すると感電や火災の原因になりま



時計が表示されない、時計や電源アダプターから発熱・煙・異 臭などがするときには直ちに電源アダプターをコンセントから 抜いてください。そのまま使用すると感電・火災の原因になり



濡れた手で電源アダプターを抜き差ししないでください。感電 の原因になります。

■使用場所について

下記のような場所では使わないでください。

機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿 命が短くなります。

- ●温度が+50℃ (50度) 以上になる所。 例えば、 長時間直射日 光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- ●温度が-10℃ (氷点下10度) 以下になる所。(プラスチックの 部品や電池の劣化が起きることがあります。)
- ●湿気が多い浴室など。 ●ほこりが多いところ。

禁止

- ●テレビ·OA機器·オーディオのそばなど強い磁気が発生する 所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まるこ とがあります。)
- ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- ●温泉場など、ガスの発生する所。
- ●多くの油を使用する所。
- (霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まり の原因になります。)
- ●プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い 間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着すること があります。

■お手入れについて

長くご愛用いただくために、2~3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめしま す。販売店にご相談ください。

- ●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少 量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式ク リーナー類は、使用しないでください。

電波時計について

電波時計とは

電波時計は、正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を 受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知 らせします。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信 研究機構が運用している電波です。

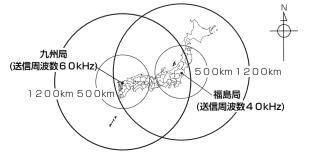
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウ ム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局: おおたかどや山標準電波送信 所 | と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局: はがね山標準電波送信 所 | の2ヵ所あります。

標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧 ください。(http://jjy.nict.go.jp)

|電波の受信範囲について |

送信所からおよそ1200kmの範囲です。ただし、受信範囲であっても 電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは 地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信し

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合や誤受信することがあります。









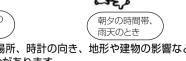




スチール机等の金属製家具の上や近く



工事現場、空港の近くや交通量の るい所など電波障害の起きる所。



- ※受信範囲内であっても、置き場所、時計の向き、地形や建物の影響などの 環境条件では受信できない場合があります。
- ※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあ ります。

こんなときには (Q&A)

時計が正しい時刻で動いていない。

- ●電波受信機能が「ON」になっているか確認してください。
- ●受信マークが表示されているか確認してください。 受信マークが消えている場合は正常に受信できていないためです ので、「電波を受信できない場合」をご覧ください。

受信マークが表示されている場合は、ノイズにより誤受信した可能性 があります。強制受信ボタンを押してください。誤受信を繰り返す場 合は設置場所を変えてください。

指定した時刻にアラームが鳴らない。

●アラームの時刻設定で、午前・午後の指定を確認してください。

受信できなくてもアラーム機能は使えますか?

●電波を受信できる、できないに関係なくご利用いただけます。 受信 できない場合は、手動で現在時刻を合わせてからお使いください。

今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。

ホームページアドレス http://jjy.nict.go.jp

- ●標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波 (送信停止) することがあります。 停波に関する情報は 「情報通信 研究機構」のホームページに掲載されています。
- 近くにノイズの発生源がある可能性があります。場所を変えて受 信できるか確認してください。

海外で使えますか。

●日本以外の電波は受信できないことや電源など日本国内での使用 を前提にしていますので、海外でのご使用はおやめください。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。 次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路·歯車等)は製造打ち切り後、 3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース・文字板 等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともありま す。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原 則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場 の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額にな る場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフタ ーサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談くださ い。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

CITIZEN

電波時計 デジタル目覚まし時計 取扱説明書

~ 製品の特長 ~

標準電波を自動的に受信して現在時刻を修正

お買い上げありがとうございます。

- ○ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正し くお使いください。
- ○この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご 覧ください。

取扱説明書番号 8RZ028-4

CITIZENはシチズン時計株式会社の登録商標です。

お問い合わせについて

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談 室にお問い合わせください。

お買い上げの製品に関するお問い合わせに際しては、製品番号(型番) 「8RZ028 | をお伝えください。

お問い合わせ先

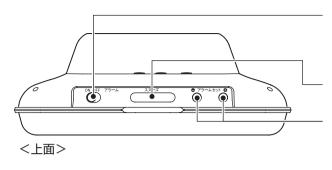
■お客様相談室 フリーダイヤル 2000120-557-005

受付時間 9:00~17:45 (土日、祝日および当社休日を除く)

発売元リズム時計工業株式会社 本社 ●330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

http://www.rhvthm.co.ip

各部の名称と役割



アラームスイッチ

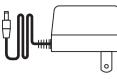
O N:設定時刻にアラームが鳴ります。 OFF:鳴っているアラームを止めるまたはア ラームを鳴らさない。

スヌーズボタン

アラームが鳴っているとき一時的に止める。

⊕ / ⊝ボタン

アラーム時刻の設定または手動で時刻合わ せするときに使います。



CITIZEN <正面>

《表示部の説明》



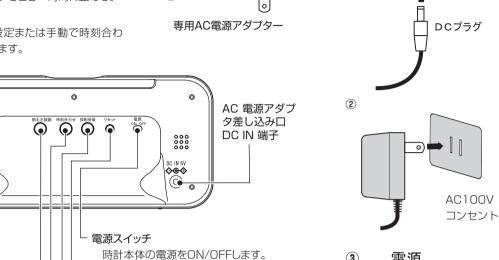
●朝までそのままにしておく

電波を受信中に点灯 をしません。 能OFF状態。

または電波受信機 す。

<裏面>

アラームマーク 12時間制で表示 点灯:アラームスイッチON ※受信中は時刻表示 消灯:受信に失敗 受信中は消灯しま 消灯:アラームスイッチ OFF 点滅:スヌーズ状態



電源を入れた直後、または誤作動したとき

設置場所を変えたときなど使います。

手動で時刻合わせにするときに押します。

時刻表示の明るさを2段階で切り替えま

す。ボタンを押すたびに「明」「暗」が交互に

(3) 電源 ON OFF \bigcirc

1

DC IN端子

(6)

※電波の受信しやすい窓の側などに 置いてください。

1.電源アダプターを接続し、受信を開始します

「電波を受信しにくい環境」を参考 にしてください。

①電源アダプターのDCプラグを、D C IN端子に確実に差し込みます

② 電源アダプターを、コンセント (AC100V) に差し込みます

- ※電源アダプターは必ず付属の電源 アダプターをお使いください。他 の電源アダプターを使用した場合、 故障や発熱などの原因となり、大 変危険です。
- ※電源は必ずAC100Vを使用してく ださい。また、付属の電源アダプ ターは、日本以外で使用すること はできません。

③電源スイッチを「ON」にします 「ピー」と音がして、「受信中」が点灯 します。

- ●時計を使用しないときには、電源ア ダプターをコンセントから抜き、電 源スイッチを 「OFF」 にしてくださ
- ●時計と電源アダプターは30cm以 上離してお使いください。

①⊕または⊖ボタンを1回押します

➡アラーム時刻が点滅します。

ム時刻を合わせます

②⊕または⊝ボタンを押して アラー

作をしないとアラーム時刻合わせ

を自動的に終了します。このとき表

で、時刻を合わせるときに午前と午



【受信中】



最長14分後







【受信失敗】



アラームスイッチの設定

O

(4)リセットボタンを押します

誤作動防止のため、リセットボタンを押してく ださい。「ピー」と音がして、「受信中」が点灯 し、受信を開始します。

受信中は時刻を表示しません

リセットボタンまたは強制受信ボタンを押したと き、および自動受信しているときは時刻が表示さ れません。自動受信は、時計の時刻がAM2:16、 AM3:16、AM4:16のときに開始し、一度受信 に成功すると、その日の自動受信は行いません。

⑤受信結果を確認します

受信には最長14分かかります。

受信に成功: の 受信マーク点灯

受信に失敗: 受信マーク消灯

受信に失敗した場合は、「電波を受信できな い場合」をお読みください。

- ※電源投入直後およびリセットボタンを押した 直後は、時刻は午前12:00、アラーム時刻 午前6:00に設定されます。
- ※受信に成功しても、ノイズにより誤った時刻を 表示することがあります。再度リセットボタン を押してください。
- ※受信に失敗した場合は、表示されている時刻 は正しくありません。
- ※電波を受信中にスヌーズボタンを押すと受信を 中止し時刻を表示します。

電波の受信できない場所や任意の時刻を設定してお使いの場合は 「OFF」にして、手動で時刻合わせをしてください。

電波受信機能を「OFF」にして使用する方法

電波時計としてお使いの場合は、電波受信機能を「ON」にしてください。

電波受信機能を「OFF」にする方法

「リセット」 ボタンをおよそ1 秒間隔で3回押してください。1、2 回目までは「ピー」と鳴りますが、3回目は音がしません。

- ※「OFF」になると、「リセット」ボタンを押しても「ピー」という確 認音が鳴りません。
- ※手動で時刻を合わせてください。

電波受信機能を「ON」にする方法

⊝ボタンを押しつづけながら、「リセット」ボタンを1回押します。 「ピー」と鳴って、受信を開始します。

強制受信ボタンとリセットボタンについて

- ●強制受信ボタンは、場所を移動したときなど電波の受信を試みた いときに使います。電波受信機能が「OFF」に設定されていると きは無効です。
- ●リセットボタンは、電源を入れた直後や静電気などにより誤作動 したときに押します。時刻は午前12:00、アラームは6:00に 初期化されます。

電波受信機能が「ON」状態のときは、電波の受信を開始します。 電波受信機能が「OFF」状態のときは、初期化された時刻からと きを刻み始めます。

表示の明るさの切り替えについて

「明るさ調節」ボタンを押すと、時刻を表示する明るさが「明」と 「暗」が交互に切り替わります。

停電について

時間精度

使用温度範囲

使 用 電 池

アラーム精度

で使用中に停電が発生した場合、内蔵電池により時を刻みつづけま す。(フル充電状態で約1ヵ月)

- ※停電中は時刻の表示は行いませんが、電力が回復すれば、正常に 時刻を表示します。
- ※電源スイッチを「OFF」にした場合、時刻および設定されたア ラーム時刻は失われます。

●標準電波を受信しない場合

出力:DC 6V 500mA

アラームオートストップ、スヌーズ機能

表示時刻に対して±0秒

※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

-10℃~+50℃

電源アダプター

平均月差 ±30秒以内(常温中)

入力:AC100V 50/60Hz 5.85VA

停電対応用 ML2016 (約1日の通電でフル充電)

12 時間制表示、明るさ 2 段切り替え、電子音アラーム、

●標準電波の受信に成功している場合(受信直後)

表示精度: ±1秒以内 受信回数1~3回/日

※停電中は電波の受信を行いません。

製品仕様

アラームスイッチONのとき点灯

ON アラームマークが表示され、設

OFF アラームマークが消灯し、ア

します。

アラームマーク

が止まります。

スヌーズ状態のとき点滅

定した時刻にアラームが鳴り出

ラームは鳴りません。アラーム

が鳴っているときは、アラーム

自動的に停止した場合、アラームスイッチは「ON」のままですので、翌日のア ラーム時刻になるとアラームが鳴ります。

スヌーズボタンについて(スヌーズ機能について)

アラームが鳴っているときに、スヌーズボタンを押すと、約5分間アラーム音が

アラームオートストップ機能について

アラームの鳴っている間に、スヌーズ操作をしない場合は、約2分間鳴り続け て自動的に終了します。

停止してまた鳴り出します。この操作は最大7回までです。完全に止めるとき には、アラームスイッチを「OFF」にしてください。スヌーズ中は、アラームマー クが点滅します。

る可能性が高くなります。 ●場所を変える/受信をやり直す

電波を受信できない場合

電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所(取扱説明書の日本地 図を参考) に、なるべく時計の正面または裏面が向くように置き直し ます。次に、強制受信ボタンを押して、最長14分間そのまま待ちます。

夜間は電波状況が良くなるので、一晩そのままにしておくと受信でき

受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。

●手動での時刻の合わせ方

- ① 「時刻合わせ」 ボタンを時刻表示が点滅するまで約2秒間押し続け ます。
- ②時刻を設定します。
- ⊕ (進む)、⊖ (戻る) ボタンを押して時刻を合わせます。⊕または ⊝ボタンを押し続けると早送りになります。
- ③「時刻合わせ」ボタンを押して時刻合わせを終了します。
- ※電波受信機能が「ON」状態では、手動で時刻合わせをしても、自動受 信を行い、受信に成功すると自動的に時刻を修正します。
- ※約10秒間ボタン操作がされなかったときには、表示されている時刻 に設定して、手動時刻合わせを終了します。
- ※電波を受信できない場合は、平均月差±30秒になります。



リセットボタン

に押します。

強制受信ボタン

時刻合わせボタン

明るさ調節ボタン

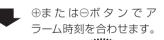
切り替わります。

2.アラームの使い方

375−∆₹9⊦**0** . \ \ | | +

③およそ10秒後、時刻表示に戻りま ※およそ10秒間、アラーム時刻の操

アラーム時刻の合わせ方





示されている時刻が設定されます。 ※時刻表示は12時間制です。午後の ときにのみ「PM」と表示されますの

ボタン操作をやめておよそ10

秒後に時刻表示に戻ります。



※電波を受信中に、アラーム時刻合わ せをすると受信を中止します。

後に注意してください。